

# 一般質問

A black and white photograph showing a desk setup. On the left, a black rectangular nameplate with white Japanese characters '質問席' (Question Seat) is placed. To the right of the nameplate is a silver-colored desk microphone with a flexible gooseneck. The microphone is positioned on the desk surface. The background is plain and light-colored.

キャッチボールや花火のできる子どもたちの笑顔あふれる場所づくりについて



ただきたい。

わらび市議会だより No.226

## 大地震発生への備えについて



録画配信



おかだ みきお

**議員** 通電火災に対する備えについて市の見解はどうか。

**市民生活部長** 地震による火災の主な原因は、揺れに伴う電気機器からの出火であることから、日頃の備えとして、設定値以上の揺れを感知したときに電気を自動的に止める感震ブレーカー等の火災対策機器の設置について、まちづくり出前講座や総合防災演習等において啓発を図っている。

**議員** 能登半島地震の状況や他自治体の早急な対応を踏まえて、感震ブレーカー設置の補助を進める考えはあるか。

**市民生活部長** 感震ブレーカー

は様々な種類があり、各家庭における電化製品との相性も考慮する必要があるため、先進事例を踏まえて、引き続き検討していきたい。

**議員** 市民に対して、感震ブレーカーの必要性を丁寧に説明し、設置を促してほしい。

**議員** 避難所の開設が決定した際の運営方法は確立されているのか。

**市民生活部長** 避難所の円滑な運営に当たっては、避難者がそれぞれの役割を担いながら自主的に管理運営していくことが重要であることから、避難所運営マニュアルを平成27年度に策定している。

また、令和4年度からは自主防災会、指定避難所及び行政により、避難所運営協議会を順次設置する。開設・運営に向けた話し合いを指定避難所ごとに行い、具体的な内容についてはマニュアルに反映させて、今後の運営に活用していきたい。

**議員** 職員及び市民の避難所運営に対するスキルアップが図られるようお願いする。

**市民会館コンフレホールにおける座席シートの改修及びトイレの増設について**

**議員** 老朽化した座席シートを改修する考えはないのか。

**総務部長** 市民会館の改修について安全性や通常有する機能の確保に関わる修繕を優先して対応している。他の改修事項等も含めて、市全体の施策の優先度を考えていく中で、総合的に検討する必要があるものと認識している。

**議員** トイレの増設に伴う改修内容についてはどのようなようか。

**総務部長** コンフレホールにおけるイベント開催時等でのトイレの混雑緩和や、バリアフリー化を図ることを目的として、福祉棟102会議室を利用者用トイレへと改修する工事である。

**議員** 利用状況を十分把握し、整備内容に反映していただきたいと要望する。



地震によって引き起こされた火災の状況（平成23年版消防白書より 岩手県山田町役場提供写真）

## 「住宅用耐震シェルター」「ベッド型耐震シェルター」への補助制度について



録画配信

**議員** 住宅の耐震化が予算的に難しい場合は、耐震補強に比べて比較的安価で工事も短期間であり、在宅工事が可能な「住宅用耐震シェルター」「ベッド型耐震シェルター」の設置が有効である。設置への補助制度についてどのように考えるか。

**都市整備部長** 「住宅用耐震シェルター」や「ベッド型耐震シェルター」は、地震によって住宅が倒壊した場合でも局所的な安全空間を確保でき、人命を守る一つの方策として

有効なものと認識している。補助制度については、都市防災としての施策の優先度を踏まえながら、対象となる設備の工法や安全性、他市の補助制度の動向等、引き続き調査・研究していきたい。

**中学校の部活動における地域移行について**

**議員** 部活動の地域移行を本市のスポーツ協会や、スポーツ少年団の「中学生の部」として依頼できないか。

**教育長** 実証事業の実施に当たって、スポーツ協会と連携を図っている。特に学校部活動にない種目については、市内で活動している団体と連携を図ることが望ましく、今後はそのような団体等の連携についても強化していきたい。

**介護現場のハラスメント対策について**

**議員** 介護現場におけるハラスメントの問題が起きた時に被害を受けて通報できる体制

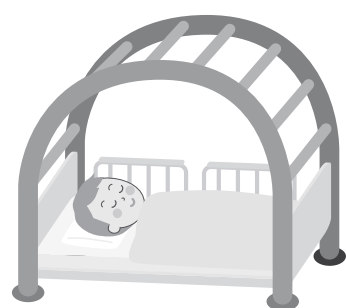
や、他職種及び関係機関との情報共有や対策の検討会議の確保、定期的に相談できる場を持つことをどのように考えるか。

**健康福祉部長** ハラスメント被害を受けた場合、まず相談いただくのは、各事業所の担当者や窓口となるが、事業所単独で解決できない場合の相談窓口としては、埼玉直介介護・障害福祉事業所等暴力・ハラスメント相談センターや市、地域包括支援センター等となる。市や地域包括支援センターは、関係者間で個別の支援会議を開催し、対応方法の検討や助言等の支援を行っている。また、介護保険事業者連絡会、ケアマネジャー研修会で意見交換をしたり、地域包括支援センターでは毎月連絡会を実施し、情報共有、個別案件の相談について支援会議を活用して対応している。

**ほかに** 「災害時安全確認ポ

ード」市民会館コンフレホール設備改修」について質問。

命を守る「ベッド型耐震シェルター」



「ベッド型耐震シェルター」



やじま さとこ



# 個を伸ばす教育について



録画配信



ふるかわ あゆみ

## 絵画購入について

**議員** 絵画購入について、部署間において絵画の扱いに違いがあったとの報告があったが、その内容はどのようなものか。

**総務部長** 新庁舎入り口の展示スペースに展示する作品について、市内部の連絡調整がスムーズにいかず、落成式当日になって当該絵画が当日一日限りの展示であると認識することとなった。

**議員** 展示作品に作者の紹介や、作品紹介も提示されておらず、美術作品の展示に慣れないなと思う。

**議員** 自治体公式LINEはお友達登録をすれば市役所に行かなくても一部の申請等ができたり、住民票が取得できるほか、情報がほぼリアルタイムで届く。本市でも導入してはどうか。

**議員** DXルームについてどのような活用が期待できるか。

**教育長** グループワーク等を通し、協働的な学びを推進できるほか、高性能パソコン等の整備により、映像制作の拠点として活用することが期待できる。すでに導入されている第一中学校では、映像を編集して配信する等、生徒の表現力を伸ばす創造的な場として活用されている。活動を通して子どもたちの興味・関心を高め、より社会に密接した教育活動の充実を図る。

**議員** 個を考えるとときに、集



DXルームを使用して授業する様子

**総務部長** LINEを活用したPUSH型広報を行うことは重要な取り組みであると考えている。現在、広報部門で導入に向けた検討を行っている。機能等の内容について関係部署と連携して検討を進めていく。

**議員** 情報整理をするために多くの部署と連携をして、多角的に情報を発信できる環境を整えることを要望する。

## 一般質問

# どうする！これからの蕨市の居宅サービス 介護人材不足に向けて



録画配信



おおishi けいこ

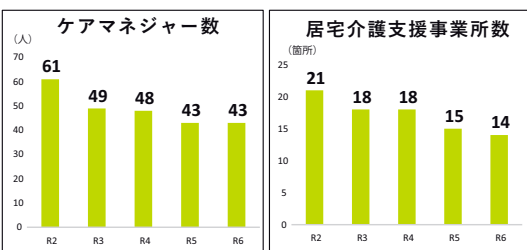
**健康福祉部長** からだ健康チエック会、フレイル予防教室いきいき百歳体操においては拡充を図り、保健・医療の専門職が短期集中で行うサービスである訪問型サービス等新たなメニューとして検討していく。本市の実情や近隣市の状況を見ながら、介護予防事業のメニューの充実を図っていく。

**議員** 令和6年度介護報酬改定で4月から介護報酬基本料が減額される。さらに、県南では本市のみが報酬単価が低い6級地6%のままとなった。近年市内の居宅介護事業所は減少傾向であり、このままでは報酬の高い近隣市に移る事業所が出てくるのは必定。医師会等関連団体からも市長あてに地域区分についての要望書が出されたと聞いているが、この状況をどのように考えているか。

## 「けやき荘」を居場所 づくりの拠点に

**議員** 築38年の塚越地区の老人福祉センターけやき荘は全市的に利用されており、80代の利用者が多い。今回アンケートを実施した結果、約42畳の集客室をフローリング化し、いすを設置してほしいという要望が多数あった。（回答者136人中112人が要望。）利用者の気持ちを受け止めて欲しいと要望する。

居場所づくりとして、けやき荘内に高齢者等が気軽に立ち寄れる「カフェけやき」のようか。



ケアプランを作成するケアマネジャーと所属する居宅介護支援事業所数

**ほかに** 「高齢者の肺炎予防としてRSウイルス感染症の周知と注意喚起」「RSウイルスワクチン」について質問。

# 火災から命を守るために



録画配信



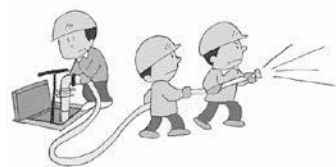
とちもと よしかね

**議員** 家庭、地域で火災から命を守る対策はどのようなものか。

**市民生活部長** 火気使用器具の周囲に可燃物を置かないことや、感震ブレーカー及び住宅用火災警報器等の火災対策機器の設置があげられる。本市では、出火防止対策や災害対策に関し、消防本部をはじめとした関係機関と連携しながら、まちづくり出前講座や総合防災演習等において啓発を図っている。

**議員** 総合防災演習の成果はどのようなものか。また、現状を踏まえて課題はどのようなものか。

**市民生活部長** 総合防災演習は例年1回、「訓練」の意味合いを持って実施している。



火災から命を守る対策や訓練を（イラストは秦野市HPより）

火災に関する訓練としては、初期消火訓練及びスタンダードタイプの操作訓練等を実施している。課題としては、内容が固定的になっているとの意見があり、ある程度同じ訓練を行い住民の方々に根づかせる意図がある一方で、新しい訓練も取り入れながら実施している。また、固定的な参加者が懸念されており、学校を含めて、あらゆる参加者を募るよう啓発に努める。

## 消防の広域化について

**議員** 消防の広域化（連携・協力）に対する考えはどのようなものか。

**消防長** 広域化により行財政上様々なスケールメリットを実現し、消防体制を強化することを目的としている。他の消防局・本部とのさらなる連携・協力体制の強化に努め、近隣との連携訓練や緊急消防援護隊に係る合同訓練等を実施しているほか、戸田市消防

本部とは平成30年度に予防業務に係る協定を結んでいる。また、令和3年度には川口市消防局、戸田市消防本部と指令業務に係る共同運用についての勉強会を開催した。

**議員** 広域化により消防本部の規模が大きくなり、初動時等の出動体制が充実するとされている。広域化の推進、連携、協力について、本市として将来に向かう方向性、考え方を検討していくことを要望する。

## 消防本部の人員管理について

**消防長** 定年年齢の引き上げや育児休業取得等により、現場で活動する職員の確保が困難になることが懸念される。

**議員** 人員確保が不十分である、隊員個々の安全管理が厳格に下ることが考えられる。市の安全・安心の根幹となる消防体制についてしっかりと構築してほしいと要望する。

# 「健幸」まちづくりの推進について



録画配信



すずき さとし

**議員** 健幸まちづくり（スマートウェルネスシティ）の推進体制、検討状況はどうか。

**健康福祉部長** 「健康づくり推進庁内検討会議」で協議し全庁的な連携を図る。「歩いてしまつ、歩き続けてしまつまちづくり」「ウォーカブルなまちづくり」の方向性に基づき事業を検討していく。

**議員** マニフェストに掲げた市長の思い、期待する効果、推進体制についての見解は。市長 市民の幸せと同時に社会貢献にもつながるといふ両面で意義があり、大きく2つのポイントがある。1つは体



いきいき百歳体操・人と人とのつながりが心と体の健康に

り、人と人とのつながりが心と体の健康、幸せにつながる。もう1つは、そこにくらすことが健康につながる、自然と歩きたくなる、人と交流できるということ。本市の条件やこれまでの取り組みを生かして進めたい。民間事業者との連携も重要。まちづくりの大事な柱に位置付け、推進体制もつくり、それぞれがその視点で考え、進んでいく。蔵に住んでいると心も体も健康になる、そんなまちをつくっていく。

## ジェンダー平等の推進

**議員** 男女共同参画パートナーシッププラン（第2次）後期計画の実施状況及び「庁内の推進体制の充実とモデル事業所としての市役所の実現」の観点からの評価はどうか。

**市民生活部長** 防災会議の女性委員割合などの目標を達成。達成していないものは第3次プランで引き続き重点的に取

り組む。関係部署による男女平等行政推進会議で、多角的な視点から協議し、推進している。モデル事業所については、令和4年度に埼玉県多様な働き方実践企業制度で最上位のプラチナ認定を受けた。

**議員** 市役所の取り組みが市内の他の事業所にも波及するよう積極的な広報などを求める。性別による無意識の思い込みや偏見の解消、DV被害者支援の拡充も要望する。

## 離婚後共同親権について

**議員** 認識はどうか。

**市民生活部長** 今国会に提出予定の民法改正における離婚後の共同親権に関しては、原則として離婚中に関わらず共同して行使することなどが規定されているものと認識。議員 DV被害者などが不利益を受ける恐れがあり、子どもの権利に関わる問題もある。市としてもこうした課題を認識してほしい。



## 学校プールの今後は どのような



録画配信

**議員** 学校の水泳指導について、新年度は西小・小・中・高に東小・小・中・高に実施する。市内の小・中・高の水泳指導の今後の見通しはどのようなか。

**教育部長** 今後は順次、小学校の授業は民間プールで行いたい。中学校は一学年の人数が多いことや部活動での使用があるため、引き続き学校施設で授業を行っていききたい。

**議員** 老朽化したプールを改修して利用するのと、民間プールを利用するのとでの経費の比較はどのようなか。

**教育部長** 大規模改修をする、と、1校あたり経費も含め約3億円かけて30年程度使用できる。民間プールは1校あたり年間約500万円であり、30年間委託した場合には、1億5000万円となる。

**議員** 民間プールに委託したほうが経済的だとは理解した。インストラクターと学校教員の情報共有はどのようなか。

**教育部長** 授業実施前に事業



えのもと かずたか

4か月児健診時に実施するブックスタート事業の際に配布するほか、希望者には図書館のカウンターで配布する。

**議員** 読んだ冊数に応じた景品等も提案したがどのようなか。

**教育部長** 読書通帳が1冊埋まった方に、景品等を差し上げたいと考えている。

### 読書通帳を活用して 本に親しむ習慣を

**議員** 令和5年3月議会が私が提案した図書館における読書通帳について、新年度予算に盛り込まれた。活用方法は、民間かせ手帳事業を実施し、

**教育部長** 未就学児向けに読



未就学児を対象に「わたしのよんだ本～読書・よみきかせ手帳～」の配布がスタート

### 発達障害の相談体制 の充実を

**議員** 発達障害の心配がある子どもの保護者の相談体制は、

**健康福祉部長** 保健、教育、

福祉等の関係部署や保育園、幼稚園、児童発達支援センター、学校等の身近な機関に相談していただくことで、関係機関が相互に連携しながら必要な支援を行っていく。

**議員** 保護者からは制度などの情報が少なすぎるという声をいただく。一人一人に親身になった対応を。

**ほかに** 「保育士の確保」「市民公園のトイレの洋式化」等について質問。

## 一般質問

## 学校トイレ洋式化・不登校児童・生徒への支援について



録画配信

**議員** 学校トイレについて、教職員用トイレを含む洋式化・床の乾式化率を100%にするとのことだが、令和7年度に東小・小・中・高に中央小・小・中・高に令和8年度に残り4小・小・中・高に令和9年度に全3中学校の改修工事を完了することは可能か。また、多目的トイレの設置意義をどのように考えるか。

**教育部長** 工事は完了は可能だと考える。多目的トイレの必要性は認識しており、各校の体育館には整備済みだが、校内への整備も検討していく。

### 不登校児童・生徒に 支援を

**議員** 昨年、文部科学省が策定したCOCOLOプランを受け、本市の不登校（学校に行かない選択をしている）児童・生徒への支援方針はどのようなか。

**教育部長** COCOLOプランでは「不登校児童・生徒をゼロにするのではなく、不登



岡崎市が全中学校内に設置したフリースクールの様子（写真は文部科学省発行教育委員会月報令和5年3月号より）

校により学びにアクセスできない子どもたちをゼロにすること。子どもが自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立する状態を目指すこと」が求められていることから、教育委員会、小・中学校、教育センターが連携をしながら対策を講じている。

**議員** 現在の本市における不登校の児童数と増加率、支援施設の在籍数はどのようなか。

**教育部長** 令和4年度末では、小学生が44名、中学生が83名で前年より23%増。在籍数は、教育センターが8名、中学校



かなまる けんじ

のステップアップルームが10名、フリースクールは7名。  
**議員** 小学校内へのステップアップルーム設置の有効性や課題をどのように考えるか。  
**教育部長** 設置は学校生活の選択肢が増え、心や体を落ち着かせたり、学びを保障することにもつながる。また、居心地の良い環境作りや、個別の学習支援、人間づくりの要素も取り入れたカリキュラム等も必要だと考えるが、教員確保等に課題がある。  
**議員** 不登校児童127名に比べ、各支援施設につながれている児童が少ない。学校に來られない児童に寄り添って、ステップアップルームの在り方や改善案を学校に提案できる専門職員の配置、民間などの専門支援機関との連携、予算の増額などを要望する。  
**ほかに** 「藤原西口」に設置予定の行政センターの機能「市政運営における心理的安全性の有効性」「図書館への漫画の排架」等について質問。

## 災害時の上水道の安定供給について



録画配信

**議員** 災害時における上水道安定供給はどう進めるのか。

**水道部長** 水道事業業務継続計画の中で、主要な管理である基幹管路及び重要施設配水管路については、災害協定を締結している蕨市管工事指定店組合などの協力のもと、応急復旧を被災後4日目までに完了させることを目標としている。これにより、各指定避難所では、被災後5日目以降は、非常用応急給水栓や拠点応急給水が可能となると考えている。

している応急危険度判定士参加マッチングシステムを活用し、判定士の確保と訓練の充実を図っている。

**議員** 1日に応急的に判定する件数は1名ほどの程度か。

**都市整備部長** 判定業務マニュアルの中で、2名1チームで1日に判定を行える調査件数は、15棟という目安が示されている。被災市町村では被災後、被害想定棟数を算出した上で、10日間で判定活動ができるように、場合によっては県に判定士を要請し、確保している。

**議員** ぜひ10日間で終了できるようにしていただきたい。

**ペット同行避難ガイドライン及び車中泊対策について**

**議員** ペット同行避難ガイドラインの早急な策定をお願いしているところだが、作成についてはどのようか。

**市民生活部長** 災害時には、避難所でのペットの受け入れが想定されることから、ガイドラインの作成に向けて他市の事例研究を進めている。

**議員** 車中泊避難所を開設すべきではないか。

**市民生活部長** 例えば校庭に車を入れる想定をした場合、出庫することが困難になる懸念がある。しかし、他人に迷惑をかけたくないなどの理由から車中泊が発生している状況は認識しているため、限られたスペースで避難されている方の支援ができる状況を提示していきたい。

**ほかに** 「地域防災計画の改定」「学校での防災教育」等について質問。

**議員** 不登校への支援はどのように行われているか。

**教育長** 学級担任をはじめ、教育相談員等も関わり、面談や家庭訪問を行うほか、教育センター等とも連携して組織的に対応している。

**議員** 児童・生徒が相談したい教職員を指名するパーソナルチューター制度を設けている事例もある。本市では、公立学校として子どもの最善の



ひぎ こうじ



応急危険度判定士は災害時に被災建築物の危険度を調査・判定する

## 子どもたちの「学び」を保障する取り組みのいっそうの推進を



録画配信

**議員** 不登校者の保護者や学習支援の講師等の対話を通し、支援の必要性を実感。不登校及びフリースクールに通う児童・生徒の現状と傾向はどのようか。

**教育長** 令和4年度末時点で、小・中学校の不登校者数は127名で、全児童・生徒の約2.8%にあたり、中学校の方が高い割合の傾向にある。フリースクールの登録者数は7名で、前年度比と同程度の割合となっている。

**議員** 不登校への支援はどのように行われているか。

**教育長** 学級担任をはじめ、教育相談員等も関わり、面談や家庭訪問を行うほか、教育センター等とも連携して組織的に対応している。

**議員** 児童・生徒が相談したい教職員を指名するパーソナルチューター制度を設けている事例もある。本市では、公立学校として子どもの最善の



子どもの将来の自立に向けたきめ細かで包括的な支援を



たけした りょう

る。生活困窮者自立支援法による学習支援事業については、登録世帯に大学等の受験料及び模擬試験の受験料を支援しており、新年度では経済的課題を抱えるひとり親家庭等を対象に、同様の助成を行う。

**いのちと健康を守る 建物の断熱強化の推進を**

**議員** 公共施設等を含む建物の断熱化について、本市の見解はどのようか。

**市民生活部長** 環境に優しく持続可能なエコシティを目指し、脱炭素社会に向けたまちづくりの推進を図る本市にとって有効的な取り組みであると認識している。

**総務部長** 既存の公共建築物については、省エネ手法を採用し、建築物のエネルギー消費性能の向上に係る様々な工夫を検討していく。

**議員** 断熱化は健康保持推進、地球温暖化対策の観点からも有効な取り組みとして啓蒙に取り組んでいただきたい。



# 平和都市宣言をしている蕨市 として平和行政の推進を



録画配信

**議員** ロシアのウクライナ侵攻や、イスラエルのガザ地区攻撃に対する市長の考えは。

**市長** 国連憲章及び国際法に明白に反することにも、平和な国際秩序を破壊する暴挙であり、ロシアに対しウクライナからの即時撤退を求めるものである。また、イスラエルによるガザ地区への攻撃については、速やかな停戦合意を強く求めていく。

## 気候変動・地球温暖化防止への対策を

**議員** ゼロカーボンシティ宣言を実施し、どのように対策を推進していく考えか。

**市長** CO<sub>2</sub>50%削減という意欲的な目標を掲げた。市民や事業者と協力して、日本一のエコシティへの取り組みを加速化させていく。

**議員** 自衛官募集業務について、名簿の閲覧や自衛官募集の配布物作成の過程についてどうか。

**市民生活部長** 本市では自衛隊法に基づく法定受託事務として実施しており、今年度は国からの委託金を受けて募集



平和都市宣言25周年記念で市民の募金協力で創設した平和都市宣言塔

庭用燃料電池が31件、リチウムイオン蓄電池が26件、HEMS（ホームエネルギーマネジメン）トシステム）



やまわき のりこ

が9件、電気自動車10件、事業用太陽光発電システムが3件、申請件数は計105件、補助金額は計1051万円。

## ごみ収集とごみステーションについて

**議員** 戸別収集の実施状況は。

**市民生活部長** 今年2月末時点で28世帯が利用、更に3月には4世帯が新たに利用することとなった。

**議員** 折りたたみ式もやすこみ回収ボックスの設置状況は。

**市民生活部長** 昨年秋季に各町会に1台ずつ、さらに計20町会で132台を追加で購入した。高い評価を受けて、新年度には更に100台を増設。

**議員** 資源物収集が重くて配置や片付けが大変との声があるが、改良する考えは。

**市民生活部長** 軽量のネット型容器の試作品を作り、実証実験を行っていききたい。

**ほかに** 「子育てするならわらび、子育て支援策の充実」について質問。

## 一般質問

# 絵画の購入について



録画配信

**議員** 絵画の購入について、本市として現状の総括はどのようか。

**教育部長** 新庁舎の落成式に展示させていただく作品の貸与をお願いしたところ、新たに創作した絵画をお寄せいただけることとなった。当日、本作品を鑑賞した参加者から、1日限定の展示であることを惜しむ声や、継続した展示を望む声があった。

**総務部長** 市内部では、当該絵画が新たに創作いただいた作品であったこと、1日限定の展示であったこと等の情報共有がなされておらず、その後、慎重な検討を行った結果、絵画の購入の判断を行い、議会に予算案を提案させていただいた。市民の幸せと文化の振興・発展の観点から、最もふさわしい判断であると認識している。

**議員** 絵画を購入するためにどのような尽力をするのか。

**総務部長** 世界的にも評価の高い智内氏に創作していただ

いた絵画であること、庁舎に展示スペースが設置されていること、そして、市民から当該絵画の展示を望む声が多数寄せられていることを踏まえ、引き続き丁寧な説明に努める。

**議員** 絵画が購入できた場合、どのような活用を考えているのか。

**教育部長** 新庁舎入り口の展示スペースに半年程度展示させていただいた後、「蔵市展」等への展示を行う。このほか、小・中学校や市内公共施設においても鑑賞の機会を設けていきたいと考えている。

## 契約業務について

**議員** 市発注の公共工事は、スライド条項を適用することで金額を調整し、物価高騰から守られている。しかし、長年本市に貢献している地元企業には何の救済もないのが現実である。物価高騰に苦しむ事業者を目を向け、やむを得ない事情等があった場合は、

契約金額を見直すべきと考えらるがどうか。



こばやし りき

**総務部長** 業務委託契約については、物価高騰に伴う変更契約を容易に認めると、落札できなかった事業者との不公平が生じてしまい、入札の公平性や競争性が保てなくなる可能性があるため、契約額の変更については、慎重に考える必要があると認識している。

**市民生活部長** 仕様書契約の範疇ではあるが、業務の効率化や事業所、従業員の負担軽減につながるような策がないか、不断に話し合いを続けていきたい。



文化芸術は人々に感動を与え人生を豊かにする

## 政務活動費の領収書を公開しています!!

蕨市議会では、政務活動費の使途について、その透明性をより高めるために、蕨市議会ホームページにおいて令和5年度分の領収書等を公開しています。蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧になることができます。また、議会だよりでは、令和5年度の政務活動費収支報告書を掲載します。(議員1人当たり月額33,000円の政務活動費が交付されました。)令和5年度は、議員の任期満了に伴い、令和5年4月～7月分と同年8月～令和6年3月分に分けて掲載しています。

### 令和5年4月～令和5年7月分 政務活動費収支報告

(単位:円)

会派名 項 目	令政クラブ (4人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)
交 付 額	528,000	528,000	396,000
広 報 費	333,950	427,219	113,010
資料作成費	52,684	62,461	104,438
資料購入費	2,503	38,500	164,229
支 出 額	389,137	528,180	381,677
返 還 額	138,863	0	14,323

※令政クラブは138,863円を、公明党は14,323円をそれぞれ返還済みです。

※立憲民主党わらび、無所属(三輪議員、榎本議員)は政務活動費の交付申請をしていません。

### 令和5年8月～令和6年3月分 政務活動費収支報告

(単位:円)

会派名 項 目	新翔会 (9人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)	日本維新の会 (1人)
交 付 額	2,376,000	1,056,000	792,000	264,000
研 修 費	900,788	40,262	282,880	0
広 報 費	1,059,900	266,954	136,990	0
広 聴 費	0	560	0	0
資料作成費	174,418	327,713	221,669	34,050
資料購入費	244,827	95,237	265,612	16,500
支 出 額	2,379,933	730,726	907,151	50,550
返 還 額	0	325,274	0	213,450

※日本共産党は325,274円を、日本維新の会は213,450円をそれぞれ返還済みです。

※無所属(榎本議員)は政務活動費の交付申請をしていません。

### 6月定例会の日程(予定)

6月3日(月) 開 会	17日(月) 一般質問
5日(水) 議案質疑・委員会	18日(火) 一般質問
6日(木) 委員会・分科会	19日(水) 一般質問・委員会
7日(金) 委員会・分科会	21日(金) 閉 会
10日(月) 委員会・分科会	

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。

### 広報広聴委員会を開催しました

- 3月18日 「6月発行号の概要について」  
5月16日 「6月発行号の最終確認、議会報告会について」

### 会派構成が変わりました

令和6年5月15日付で、宮下奈美議員から「無所属」の会派届が提出されました。

会派構成の変更部分は以下の通りです。

**日本共産党蕨市議会議員団 3名**

鈴木 智 山脇 紀子  
武下 涼

**無所属**

宮下 奈美



# 蕨市議会議員のご紹介

## —環境福祉経済常任委員会 6 名—

令和5年7月から蕨市議会議員は新たな構成でスタートしました。3回にわたり、18名の市議会議員を紹介しており、この企画の最終回となる今号の議会だよりでは、環境福祉経済常任委員会のメンバー6人を紹介します。

### 議席番号7 宮下奈美議員 (委員長)



- 習慣 & 好きなこと 植物療法  
フィットセラピー、アロマ健康づくり、動物ハーブ療法、ワンちゃんになるべく化学薬品を使わない生活、犬の行動・訓練、犬との時間、ホットヨガ
- ライフワーク・取り組み  
#選択的夫婦別姓の法制化を  
#包括的性教育  
#SRHRの実現  
#LGBTQ #多様性の尊重  
#結婚の自由を全ての人に

### 議席番号5 庄野航二議員 (副委員長)



- ニックネーム  
こうちゃん
- 趣味  
ソフトバレーボール、ゴルフ、ソフトボール(最近始めました)
- 好きなことわざ  
習慣は第二の天性なり
- 好きな映画  
フィールド・オブ・ドリームス  
(夢や希望、家族の絆を描いた作品)

### 議席番号3 金丸けんじ議員



- 趣味  
音楽(聴くのも歌うのも)  
読書(政策関連、漫画も)
- 地域での活動  
蕨防災士会、東小学校放課後子ども教室実行委員長、塚越稲荷神社奉賛会、塚越1丁目町会副会長など
- 大切にしたいこと  
一人ひとりを大切に
- よく作る料理  
オムライス、肉うどん

### 議席番号14 山脇紀子議員



- ニックネーム  
のん
- 信条  
温故創進
- マイブーム  
神様めぐり、バイク、ドライブ
- 挑戦したいこと  
ギターの弾き語り(笑)
- 目標  
みんなが笑顔になれるまちづくり

### 議席番号17 前川やすえ議員



- ニックネーム  
まえまえ(結婚してから)
- マイブーム フラダンス(まだまだ10年目)、愛犬マメさんとのゆったり時間
- 無性に食べたくなる物  
洋食屋さんのナポリタン
- やりたいこと(好きなこと)  
旅先での地酒めぐり
- 好きな言葉  
必然  
ありがとう

### 議席番号18 大石幸一議員



- 趣味 読書、書店巡り、万年筆を使って文章を書くこと
- 特技 柔道
- 好きな食べ物 日本そば
- 資格 中学・高校(国語)教員免許、柔道4段C級指導員、応急手当普及員、防災士、ペット災害危機管理士1級
- 好きな言葉 乾坤一擲
- 目標  
ペット防災マニュアルを作成すること

### ◆編集後記◆

昨年度から話し合いが継続されている「病院建替えの移転先」の検討が「審議会」及び「特別委員会」で尽くされ、市は最終的に西公民館・松原会館を含む一体的な敷地とすることを決定しました。今後、どんな病院であるべきか、どんな病院にしていけるのかなど、病院の運用や経営方針など持続可能な病院経営と市民の生命を守る観点から、市民の声を聞きながら議会としてしっかりと議論を深めていく必要があると考えております。現状を徹底的に分析し、将来を予測し、地域医療を支え、もって市民から必要とされる病院を目指します。今後、市民の方々の思いを市政に反映してまいりますので、是非皆様の声を議会にお寄せください。

### 広報広聴委員会

委員長  
副委員長  
委員

大石 圭子  
金丸 けんじ  
鈴木 慎乃助  
岡田 三喜男  
矢嶋 聡子  
榎本 和智  
鈴木 幸一  
大石 歩  
古川 幸一